

2025年7月31日

## GPIF が採用する 6 つの ESG 投資指数のすべての構成銘柄に 3 年連続で選定

当社はこのほど、世界最大級の年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が採用する<sup>※1</sup>国内株式を対象とした ESG(環境・社会・企業統治)投資に関する株価指数である「FTSE Blossom Japan Index」「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」「MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数」「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」「Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数(除く REIT)」の 6 つすべての構成銘柄に、3 年連続で選定されたのでお知らせいたします。

企業理念『順理則裕』のもと、「人と地球に求められるソリューションを創造し続けるグループ」を“めざす姿”として掲げる当社は、長期ビジョン「サステナブル・ビジョン 2030」<sup>※2</sup>で示すように、社会と企業の持続的な成長の実現を目指しています。今後も事業活動を通じて社会課題解決に貢献し、当社の企業価値向上に努めてまいります。

### 【GPIF 採用の ESG 指数(国内株式)について】

FTSE Blossom Japan Index	FTSE Blossom Japan Index はグローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell が作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE Blossom Japan Index はサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。FTSE Russell の評価はコーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野について行われており、FTSE Blossom Japan Index の構成銘柄である企業は、環境、社会、ガバナンスに関する様々な基準を満たしています。 <a href="https://www.lseg.com/ja/ftse-russell/indices/blossom-japan">https://www.lseg.com/ja/ftse-russell/indices/blossom-japan</a>
FTSE Blossom Japan Sector Relative Index	グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された FTSE Blossom Japan Sector Relative Index は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また、低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。 <a href="https://www.lseg.com/ja/ftse-russell/indices/blossom-japan">https://www.lseg.com/ja/ftse-russell/indices/blossom-japan</a>
MSCI 日本株 ESG セレクト・リーダーズ指数	MSCI 社が開発した MSCI ジャパン IMI 指数の構成銘柄から、各 GICS <sup>※3</sup> 業種分類の時価総額 50%を目標に、ESG 評価において優れた企業を選別して構築された株価指数です。 <a href="https://www.msci.com/our-solutions/indexes/nihonkabu-esg-select-leaders-index">https://www.msci.com/our-solutions/indexes/nihonkabu-esg-select-leaders-index</a>
MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)	MSCI 社が開発した MSCI ジャパン IMI トップ 700 指数(時価総額上位 700)の構成銘柄の中から、性別多様性に優れた企業を対象にして構築された株価指数です。 <a href="https://www.msci.com/msci-japan-empowering-women-index-jp">https://www.msci.com/msci-japan-empowering-women-index-jp</a>

<p><b>S&amp;P/JPX</b> カーボン・エフィシエント 指数</p>	<p><b>S&amp;P/JPX</b> カーボン・エフィシエント指数は、東京証券取引所が算出・公表している東証株価指数 (TOPIX) の構成企業のパフォーマンスを測定するように設計されており、売上高 1 単位当たりの炭素排出量が少ないまたは多い企業をオーバーウェイトまたはアンダーウェイトとしています。 <a href="https://www.spglobal.com/spdji/jp/indices/sustainability/sp-jpx-carbon-efficient-index/#overview">https://www.spglobal.com/spdji/jp/indices/sustainability/sp-jpx-carbon-efficient-index/#overview</a></p>
<p><b>Morningstar</b> 日本株式 ジェンダー・ダイバーシ ティ・ティルト指数 (除く REIT)</p>	<p><b>Morningstar</b> 社が Equileap 社が提供するデータと評価手法を活用し、確立されたジェンダー・ダイバーシティ・ポリシーが企業文化として浸透している企業、および、ジェンダーに関係なく従業員に対し平等な機会を約束している企業に重点を置いて構築された株価指数です。 <a href="https://indexes.morningstar.com/gender-diversity-indexes-jp">https://indexes.morningstar.com/gender-diversity-indexes-jp</a></p>

- ※1: 年金積立金管理運用独立行政法人 WEB サイトより <https://www.gpif.go.jp/esg-stw/esginvestments/>  
 ※2: 東洋紡「サステナブル・ビジョン 2030」 [https://www.toyobo.co.jp/sustainability/group\\_sustainability/vision/](https://www.toyobo.co.jp/sustainability/group_sustainability/vision/)  
 ※3: GICS: 世界産業分類基準とは、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスと MSCI が 1999 年に共同開発した産業分類

以上

**■お問い合わせ先**

東洋紡株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ  
 電話 : 06-6348-4210 (本社) E-mail : pr\_g@toyobo.jp